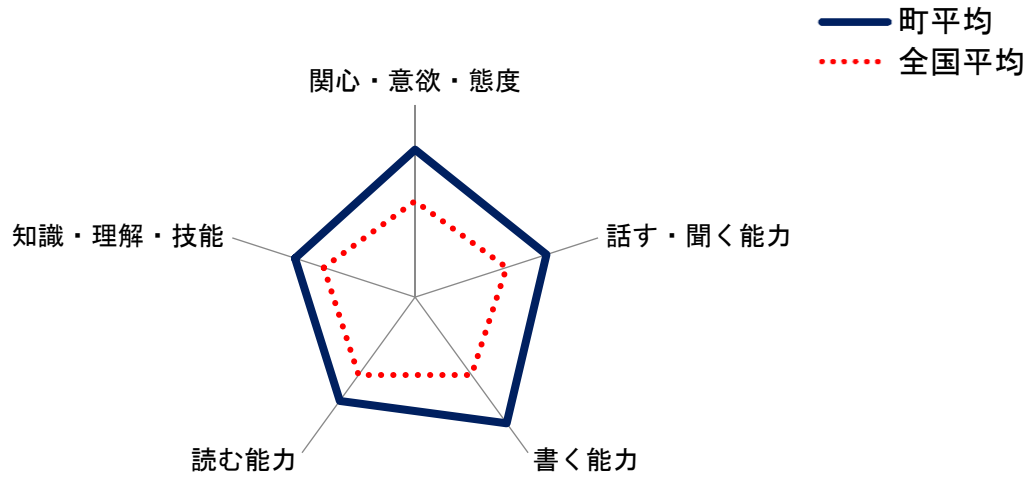
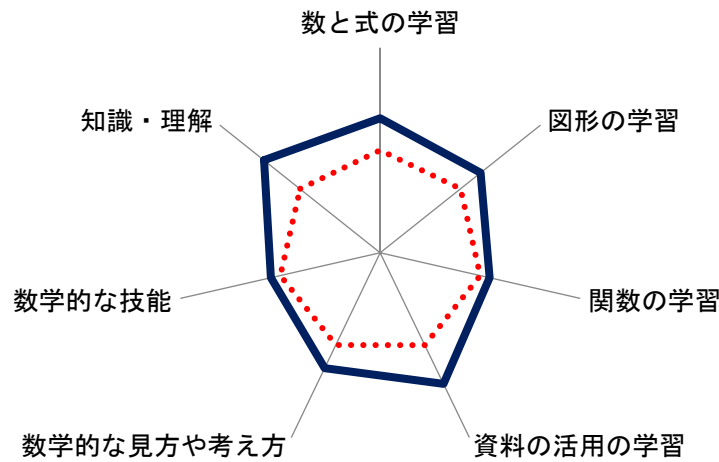


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

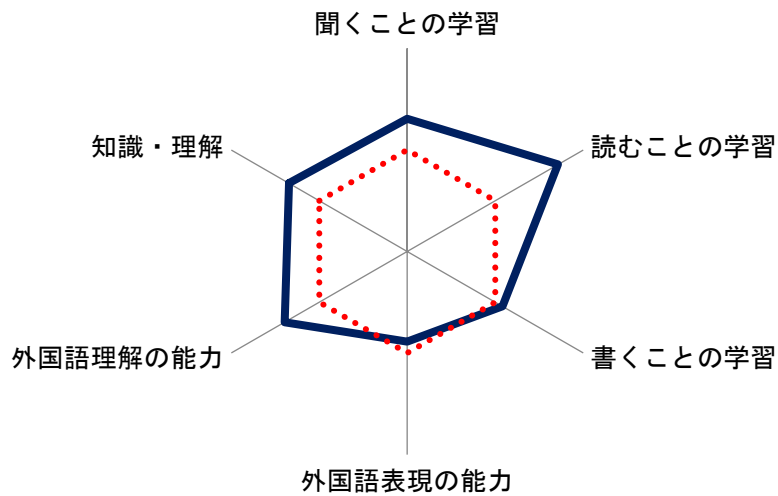
【国語】



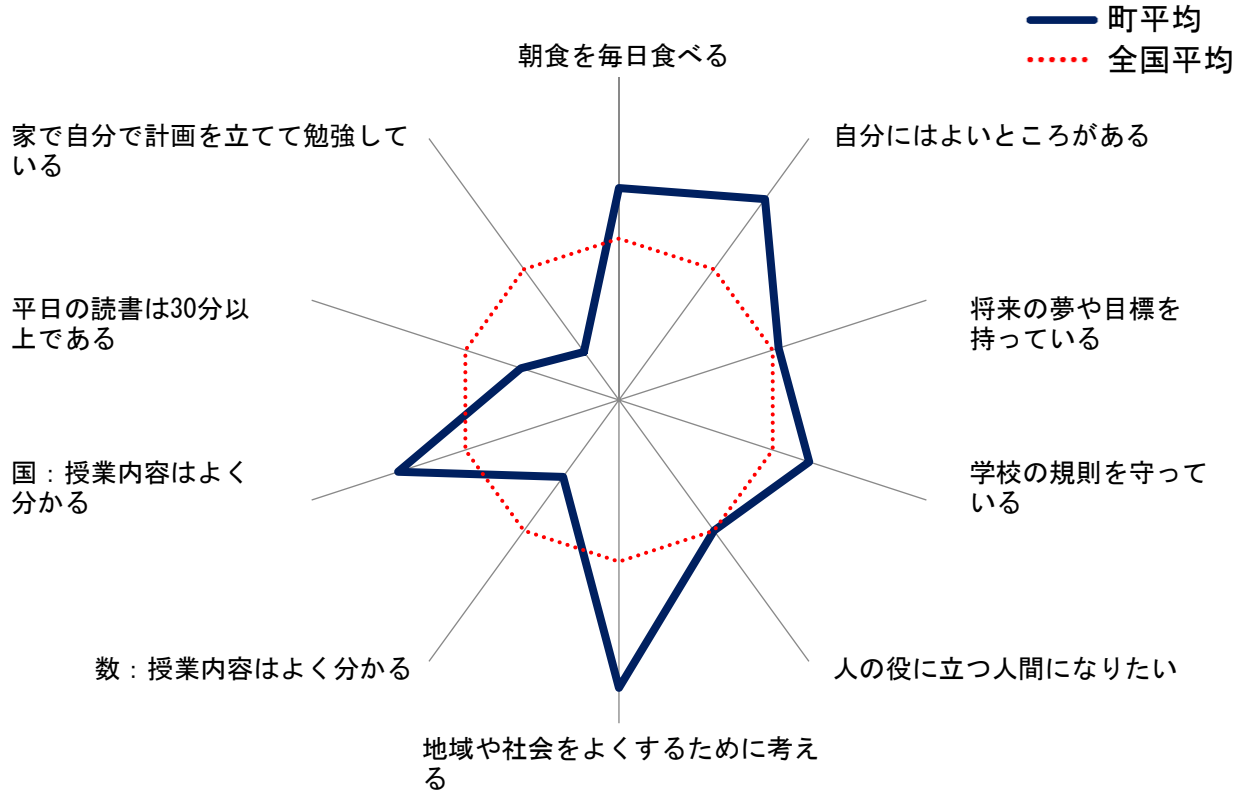
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、英語の多くの項目が全国平均を大きく上回っており、結果はきわめて良好である。特に、英語では「読むことの学習」の項目が全国平均を大きく上回っている。今後も、更なる学力の定着と向上に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことで、知識と活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

生徒質問紙調査では、「自分にはよいところがある」、「地域や社会をよくするために考える」の各項目が全国平均を大きく上回っている。「数学の授業内容はよく分かる」の項目は全国平均を下回っており、今後は授業において各単元や本時の目標を明確にするとともに、単元や授業の終末における振り返りにおいて生徒自身が達成状況を確認し、自信をもって学習を継続できる評価を工夫するなどの取組が望まれる。